担 当 :南 有哲 | 学習形態 : 必修科目

\* 第2学年で履修

## 講義の内容・方法および到達目標

地球環境破壊の現状について具体的に学び、問題解決への方途への考察を深めていくことを、本講義の目標とする。

## 授業計画

① テーマに関連する以下のビデオを上映し、資料を用いた補足講義を行うので、これを受けて討論する。その後、小レポートを時間内に作成する。

第1回 気候変動と異常気象 第2回 豪雨と地震が脅かす日本列島 第17回 生命大進化 知性

第4回ツバルの水没第19回遺伝子検査の光と影第5回環境難民の時代第20回ホーキング自然に学ぶ第6回進路面接第21回明治神宮奇跡の森

第7回 化石燃料と文明 第22回 ミツバチの沈黙

第8回 原子力の可能性と限界 第9回 北極の海氷融解と地下資源開発 第10回 ヒートアイランド現象 第23回 大地はヒトを支えられるか 第24回 アグロフォレストリー 第25回環境破壊と人口問題

第 11 回 原発解体 第 26 回海洋酸性化

第 12 回 地震と原発 第 27 回プラスティックごみと海洋汚染

第13回福島原発事故の実態 第28回漁業と乱獲

第 14 回 チェルノブイリの石棺 第 29 回 獣害問題と地域おこし 第 15 回 再生可能エネルギーと地域振興 第 30 回現代日本における焼畑農業

② 春・夏・冬の長期の休みには指定された文献あるいはテーマについてのレポートを作成する。

教材・テキスト・参考文献等…講義中適宜指示する。

## 成績評価方法

提出物による評価…100%

## その他

第二学年にて履修する。